広報 こしがや

（定価一部　二円）
編集と発行
埼玉県
越谷市役所
電話越谷42, 517, 519, 522番

今月の納税

○……市県民税　第4期
○……国民健康保険税　第10期
の納期です。
お忘れなく納期限までに納入下さるようご協力をおねがいします。

都市計画の具体化へ

越谷駅西地区開発

◇越谷市が大きくのびゆくためにたてられた遠大な都市計画については、先にお知らせ申し上げましたが、この都市計画を具体化するため、まず新市街地開発地区に計画されている北越谷駅西地区（大沢大房両地区）約六十ヘクタールにおよぶ広はんな面積を、区画整理事業実施地区に予定し、いま準備を進めています。もちろんこの画期的な事業を遂行するためには、綿密な調査測量、法的手続などによって事業計画がたてられていくわけで、目下懐望に研究努力をつづけております。

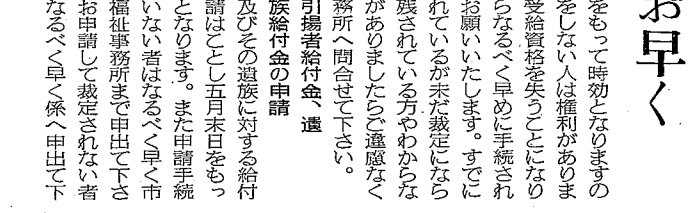
約六十ヘクタール の区画整理事業予定

この区画整理事業実施には、該当地区関係者の積極的なご理解とご協力がなければできないことで、先に再三にわたり説明会を開いて賛否を調べましたところ、関係者のほとんどが賛成され、ここにこれが実施への大切な要件としての協力体勢ができたわけです。今後は法的に計画決定区域が県都市計画地方審議会の議を経て建設大臣によって決められ、この決定をまって事業施行準備のための立入調査や測量、これに伴う補償・建設大臣および知事への技術的援助の要求など諮調査をした上、完全な事業計画を樹立し、事務的にも万全な一切の手続を進め、議会の議決を得て公布施行という系統だった事業の流れをふんでいきます。このためには区画整理事業にたずさわる技術者や事務員などを必要な人員だけ採用し、人員体制もとのえていかなければならないわけです。

以上のように大事業である土地区画整理事業は、都市計画区域内で公共施設の整備改善および宅地利用の増進を行い、健全な市街地の造成を計るもので、いわゆる市街地化へのあらゆる条件を具備して住みよい明るい理想郷に改造されるわけです。とにかくご説明いたしましたコースをたどって北越谷駅西口地区六〇ヘクタールが、さしあたり宅地造成に容易な立地条件にあるところから、区画整理事業の予定地としていまその準備を急いでおります。このほかにも東小林、蒲生など五カ所が新開発地域として計画されております。

待望の越小講堂 めでたく上棟なる

越小講堂建築工事は昨年九月着工以来進められておりましたが、去る八日めでたく上棟の運びとなり市長はじめ関係者参列の上、午後二時から上棟式が挙行されました。あとは二月末日完成の予定をまつばかりとなりました。



きょう 八二一人の成人式
晴れて〝はたちの春〟

きょう十五日は成人の日、全国的に成人になられた方々の祝賀行事が展開されます。当市では〝はたちの春を迎える成人者八二一人（男四一九人、女四〇二人）に対して、午前九時から午後四時まで県立高等学校に招待し、新しい門出を祝ういろいろの行事が、市教育委員会、市青年団主催によって催されます。この日会場では式典をすませて安積得也先生の青年と人生と題し講演があり、昼食後、音楽会として井上さんの「この土」の歌唱指導、ついて青年の集いを五つのグループにわけて、青年座談会、フォークダンス、レコードコンサート、コーラス、俳句会などそれぞれ若人の希望に応じて参加し、三時すぎ前途希望ある若人の意義ある祭をとじることになっています。とにかくきょう晴れてはたちになられた八二一名の若人は、社会人としてすべての権利義務をもち社会の重要な一員となられるわけで、広報こしがやも心から健康で幸福な前途でありますようお祝いを申し上げます。

市民の声

大沢の火災に忠告
消防署の充実要望

旧ろう卅日午後十一時卅分発生したる榎本市会議員宅火災に対し、市常設消防署の任務の不備に不満と憤慨を感じ、市最高責任者としての反省と今後の善処方を要望する者です。

今回の出来事は、消防署が目と鼻の先にありながら大きな建物を全焼にいたらしめたことは大きな問題といわねばなりません。消防士は市民の公僕で、市民の人命財産を守り市民が安心し生活が営めるようにする任務があります。しかしながら近くの人がさわぎたてても消防自動車がくるようでは常設消防の価値がありません。東京の消防のシステムや訓練を見習い研究も必要です。

要するに従事する者と指導する者とが一体となって消防の任務に徹することであり、ただ単に制服を身につけ頭数をそろえ、立派な建物、自動車ばかりあってもためです。外観よりも内容充実に重点をおいて指導するよう要望いたします。以上今度のために忠告申し上げますとともに、この不手際の実態を広報にて報告し市民の納得いくようねがいます。（大沢一市民）

答　常備消防の任務に一層努力

市民こぞって待望されておった常備消防署も、昨年十月一日発足をみていまだ日浅く、市民のご期待にそえない面もあるかと存じますが、財政のゆるす範囲においてとりあえず速消車（無線装置付）に可搬式ポンプを搭載させさらに地上二四尺の望楼を設置し、消防士十四名（人員ギリギリ一ぱいなので将来早急に増員の必要にせまられています）を配置、一昼夜交代で警戒にあたり、市民の生命財産を護る消防の任務に最善の努力を傾注しておるわけです。しかし今回の火災が目と鼻の先に発生しながら、いち早くかけつけ消火につとめたものの、意外に火のまわりが早く四棟類焼という大事をひきおこしたことはかえすがえすも残念であり、この事を契機として、その原因をつぶさに検討の上、常備消防署の任務が十分に果し得るよう、署員一同がこれを銘記しつつ尚一層努力を注ぐよう指示いたしました。この度すすんでご忠告下さったことにつきましては、最終的責任者として心から感謝申し上げるところで、今後ともお気付の点がありましたら何なりとご叱正ご批判を賜り、わたくしたちの消防署としてご協力ご指導をおねがいいたします。（市長）

消防署設置に感謝

市長殿、常々のご尽仕ご苦労様です。さて十二月四日のこと、大沢小（旧）の校庭で某会社の人が野球をしている時、体の異状で倒れました。その時市消防署の人が数人かけつけて会社に運んでやったということです（ご存知かどうか?）。あたりまえと云えばそれまでですが、しかし市の消防という危険な市民の財産をすくうかたわら、人命をもすばやく気点を利かすという心がまえに、心あらためて消防署の設置に有難味を覚えました。かげになりながらこのような心構えについて改めて広報紙上にお知らせして下さい。（一会員）

工業統計調査実施中

通商産業省では昨年十二月三十一日現在で全国一斉に工業統計調査を実施することになりました。この調査は統計法に基いて毎年行われるものです。調査の目的は全国の製造工業について従業者、原材料の使用額、出荷額、給与額、投資額などについて詳しく調べ製造工業の面からの国の経済活動の実態を明らかにするとともに特に最近では中小企業対策の基礎資料をつくる重要な統計調査です。

したがってこの調査を完全なものにするため各事業所から報告していただくことになっております。皆さんから提出願った調査票の取扱については次の調査員が当ることになっております。またこの調査は税金その他で迷惑となる使途に用いることはありません。調査は一月二十日ごろまで行われ、その間調査員がお伺いしますからご協力下さるようお願いいたします。

調査員　岡崎倉之助、須賀孝専次、外山好太郎、宮沢孝四郎、浜野孫一、大久保菊太郎、堀沢秀男、永井正博、深井樹老、金田近、石川竜蔵、柴谷政二、船川多市、吉沢春吉

電話加入のおすすめ
市電報電話局建設促進協議会は電話加入申込みのおすすめをしております。電話加入については郵便局か市役所企画課まで

請求しないともらえない
年金や 恩給の請求はお早く

福祉事務所では普通恩給の通算改定請求、遺族年金、引揚者、給付金などの請求手続をしていない方はなるべく早く手続を済ませるよう次のように望んでいます。また請求手続をしても何の回答もない場合は早急に福祉事務所に申出て下さい。

普通恩給の通算改定請求
旧軍人に支給されていた恩給は一時恩給、普通恩給の二種類あり引つづき七年以上のものは一時恩給十二年以上のものは普通恩給が支給されておりました。終戦前にすでに恩給を受けていた者は実役十二年の勤務年数がなくても既裁定者として認められていたわけです。従来までは通算加算など一切認められていなかったのが今度の改正で一年以上の勤務年限については通算が認められるようになりました。したがってこれらの該当者は普通恩給改定請求書を提出しなければなりません。また恩給の裁定を受けなくとも通算が認められたことにより権利発生した者については普通恩給の権利者として認められるので申請が必要です。この受付は二月ごろから始める予定です。

遺族年金や恩給の申請はお早く
ことし三月で時効になります
遺族援護法による年金、弔慰金の請求は去年三月末日をもって時効となりました。恩給法においても現行法（改正前の法）で認定になる場合の公務扶助料、普通恩給などの申請をしていない者は今年は三月末をもって時効となりますので請求をしない人は権利がありましても受給資格を失うことになりますからなるべく早めに手続されるようお願いいたします。すでに申請されているが未だ裁定にならず取り残されている方やわからないことがありましたらご遠慮なく福祉事務所へ問合せて下さい。

引揚者給付金、遺族給付金の申請
引揚者及びその遺族に対する給付金の申請はことし五月末日をもって時効となります。また申請手続のしていない者はなるべく早く市役所内福祉事務所まで出て下さい。なお申請して裁定されない者などはなるべく早く係へ申出て下さい。

うっかりしがちな 贈与税

財産を相続すると相続税がかかります。だから生きてるうちに財産を分配した方が得だ、税金分だけもうけになると早合点する人がいます。相続税は大抵の人が知っていますが、贈与税はご存知ない人が多いから無理もありません。では贈与税とはどういう税金か、一言でくくせば、相続税の補充税であって会社などの法人以外の個人から無償で財産をもらったとき、原則として課せられる税金です。そして一年間にもらった財産の合計額が廿万円（贈与税の基礎控除額）をこえると、翌年の二月末日までに申告をして、それに見合う税金を納める仕組になっています。しかしもらったものには何んでも課税するというのではありません。たとえば、父兄からもらう教育費、扶養義務者から生活費で、その金額が社会通念に照らして非常識でないものや、公益事業用財産の贈与の場合には課税されません。

一方、市価と比較にならないほど低い価格で財産を譲り受けたときには、譲渡価格と市価との差額だけ贈与があったと見なされて、贈与税が課税されます。またもらった財産が一年間に廿万円をこえない場合でも、連続贈与ということになれば課税されることにもなります。

ところで、父の金で土地家屋を買い、子供の名儀で登記したとき、夫の金で妻名儀の株式を買ったときなど親族間に贈与があった場合申告納税を忘れ易いから注意が肝腎です。申告に際して、不動産の評価方法など、わからぬ点は税務署でくわしく教えてくれるので、遠慮なくご相談下さい。

北越谷駅西地区の立入測量

北越谷駅西地区の区画整理については、このほど地元関係者と地区外関係者約八五名の承諾を得ましたので、この際早急に測量を実施し、図面の作成を行ないたいと考え、協和測量株式会社々員をして一月十八日より約六十日間、同地区へ立入りいたしますからよろしくご協力をお願いいたします。なお該地区の立入測量につきましては慎重を期し建物、立木など踏荒さないよう注意いたさせます。

検察審査員候補者に市選管で十四氏選ぶ

この度浦和検察審査員候補者として、当市に選定方を依頼されたので、さる一月九日市選挙管理委員会を開き、衆議院議員選挙の有権者のうちからクジで選んだところ次の諸氏が検察審査員候補者に決定いたしました。このようにして選ばれた県下各市町村の候補者中から、さらに浦和検察審査委員会において抽せんし、はじめて検察審査員が選ばれ、その職務を果すわけです。

検察審査員候補者　（敬称略）
▽弱十郎＝高崎八郎▽増林＝増岡新作▽東小林＝須賀喜悦▽蒲生＝浅井勇八▽登戸＝田口正之助▽南荻島＝島村仁▽四丁野＝会田佐左エ門▽越ケ谷＝松崎牧太郎▽越ケ谷＝福島己之吉▽千疋＝立沢ゆわ▽見田方＝中村悦造▽大沢＝降田清一郎▽麦塚＝中村梅蔵▽伊原＝押田広
以上十四名

厳寒期（1月〜3月）は火災が多い

通報は119番へ

まづ火の元ご用心

火災シーズンのいま、お互いに火の元には注意を怠ってはならないときです。ことに一月、二月は厳寒期でもあり、火気の利用も多くそれに一月から四月のころの季節風が特に強く、空気も乾燥するのでめだって出火が多いとされています。当市でも最近頻々と火災が発生し、ことしは元旦早々出火ということで、目下市消防署では警備態勢の強化につとめています。火災防止は市民皆さん一人一人がほんとうに「火を大切にする心掛」「火の用心」を守ることによってできることです。とかく正月は注意力が薄れるためか出火が多く、一般家庭では外出の際には火の元の点検、工場、作業場などでは整理整頓が先ず大切なことです。そで市消防署では次の点をあげ、市民のご協力をおねがいいたしております。

❶昨年現在まで当市に発生した火事の件数は廿四件で、そのうち十一月以降現在まで十件におよび廿四件の原因は放火、火の不始末、子供の火あそび、石油コンロやストーブなどの火器などとなっており、その損害面積約一万四千平方米（四千六百坪）損害額は約一千万以上となっています。

❷火災の多い時期は十二月から三月にかけてで厳寒期における火災防止に一層ご協力をおねがいいたします。

❸「消防へ早く知らそう小火のうち」「火事は一一九番へ」と、一般の方々に望みたいところで、一たん出火の際は消防署に早く知らすことが大切です。いわゆる初期消火の徹底です。自家消火ももちろん必要でありますが、何よりもまず消防署に通報する心構えを常日ごろからおねがいしたいものです。

❹消防の消火作業に必要なものに「水」があります。そこで市民皆さんにお願いしたいことは、道路上にまいた水が凍るため貯水そうや、消火せんのフタが開かないようなことがあって消火活動の妨げになることがありますので、寒い時のまき水は貯水そう、消火せんを絶体にさけるよう、また消防車の出動時には一般自動車が道をあけていただくようご協力をおねがいします。

❺火に対する注意をしていても、いつどんなことで出火するかわかりません、そこで初期消火の完璧を期するため、水の用意を常においていただきたいとのことです。

染谷先生の遺児に

教育資金の一部にと贈る

越谷市立新方中学校教諭染谷泰司先生が、昨年十月八日病魔のおかすところとなり、奥さん（染谷公子さん）と二児を残して永眠されました。これをしった秋山教育長山田・小泉・菊地各校長さんたちが発起人となり遺児教育資金の一部にと、管内外各学校によびかけ資金をおねがいしましたところ、多数のご賛同を得て、七万二千九百円の遺児資金があつまりました。そこで発起人が代表し去る十三日ご遺族を訪問今回の趣旨を伝え贈呈しました。遺児たちも、ご寄附された方々に心から感謝し、苦難を克服して希望に輝く生活ができることでしょう。

電気の火災にご注意

寒さも日一日と加わり一寸でも火のところにいたい今日このごろになりました。電気器具のご使用も年々多くなってまいりました。配線や取扱いの不備により思わぬ事故が起ります。次のことを注意して上手に電気を使いましょう。

①電灯の二又ソケットで一時にたくさんの器具を使うことはやめましょう。電灯のコードやソケットには電気の流れる限度があります、ので電流がたくさん流れますと火災の原因になります。

②電灯線のコードは直接針にかけないようにしましょう。被覆が破れて停電や漏電のもとになります。

③アイロンや電気コタツ、電気コンロは立つとき必ずスイッチを切るかプラグを抜いて安全を確めましょう。

④電線の近くで「たこ」あげは危険ですからやめましょう。電線にひっかかった「たこ」をとりに電柱に登って感電した例がたくさんあります。また無理に糸をひっぱって電線から火花を出して火災になったこともあります。（東電越谷営業所）

石像、石仏など調べる

文化財保護委員会

市文化財保護委員会ではこのほど市内の石像、石仏を中心に管内数十カ所を調査しました。むかし路傍にまつられた「道祖神」「庚申」「地蔵」「板碑」（青石塔婆）など主として調査されましたが中でも庚申（こうしん）や地蔵は道ばたでよくみかけるものです。それではなぜこのような信仰が盛んになったかそのいわれをたどってみましょう。

庚申

六十年あるいは六十日ごとにめぐりくる庚申（さるの日）の時に特殊な禁忌を要求する信仰がありました。庚申の夜には三匹の虫が睡眠中に身体から脱け出て天に昇り天の神にその人の悪過を報ずるから生命を奪われるといういわれがありました。この夜は睡らなければ三匹の虫が身体から脱け出して天の神に悪過を報ずることがないから生命が奪われないと考えられていたから徹夜で道士の修行をやり、一般にも庚申会という結社組織がつくられるようになった。これが中古にわが貴族社会にも受容され、庚申の夜を徹して語りあい酒食の宴を催す風もありました。室町末期ごろから「庚申待供養」の塔を建てることが行われたし、それには申待とも書かれています。

しかし庚申信仰として最も顕著なのは徹夜して明かすという信仰でこれに基いて、この夜は女人を避けるべきだとか、当日婚姻を結ぶことを禁ずる慣いで、この日に結ばれて出来た子供には盗人の性格があるなどといって戒しめていました。庚申の神は恐ろしい神で非常に祟りやすいともいう、庚申塔は六十年目に建てかえる習いを伝えるところもあった。

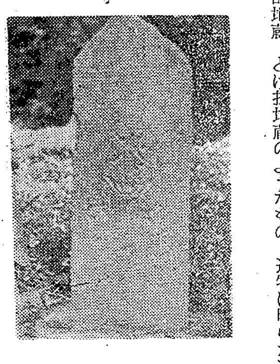
石蔵

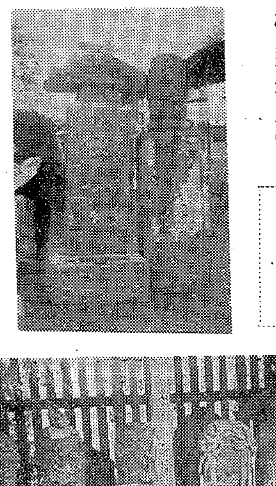
石蔵はインドのバラモン期に崇められたが、衆生の苦悩をはらいのける菩薩として民間に信仰されるようになったのは中国に入ってからで、わが国においても藤原時代から末法思想が盛んになると阿弥陀信仰浄土信仰と結びついて貴族の間に盛行を極め次第に民間に広りました。

権蔵は伝説によると少年の形で現われて人間を救済するといわれ、路傍に安置された地蔵もこの形が多いようです。これは中国にはなくわが国で初めてみられるもので子供と地蔵の関係は子安地蔵といわれ、とりわけ子供を安全に守ってくれるものとして信仰され身代り地蔵などもこの一種です。そのほか地蔵は現世と末世の鏡界に立って守ってくれるという考え方から境神として将軍地蔵が現われ、さらに地神とも結びつき土地と人間の生活に根ざしたいろいろの伝説や民話が生れました。こうして人間の願いごとをかなえてくれるもっとも身近な存在として受け入れられ、近世になると延命地蔵、とげ抜地蔵のようなものまで現われるようになった。六地蔵とは六道の辻を守る意味であります。

板碑（青石塔婆）

仏教は六世紀以後次第と大陸から輸入され、わが固有信仰と複雑に融合しつつ定着して来ました。古代神の祭場にしばしば自然石や常緑樹のあることは固有信仰の素直な常民的な表現でありますが樹や石を伝代にして神を祭って来た固有信仰の上に仏教が根をおろし「神の祭」を「仏の供養」におきかえ神霊の伝代として自然のままの樹や石を塔婆の姿に変えようとしたところ石碑や常緑樹の塔婆が生れたのであります。平安時代から中世を通じて木造、石造の塔婆が供養塔として盛んに行われたことは、当時の絵巻物その他の記録遺物に明らかでありますが、その木造供養塔婆が現在葬式法事に立てられる板塔婆やそれの簡略北された経木塔婆に変り、一方で石造の供養塔が近世以後の詣り墓や単利墓地の石碑になったものと考えられております。市内では庚申塔や地蔵は路傍あるいは寺院の境内でよくみかけられますが板碑数少ないものです。越ケ谷御殿にある板碑や増森本田地内にある板碑は市の文北財として重要な価値があると云われております。





写真は上から板碑、庚申塔、石蔵

越谷ボーイスカウト、美挙

全員協力して廃品回収

越谷ボーイスカウトでは去る二十五日越ケ谷婦人会の協力で歳末たすけあい運動を実施しました。これは各町内をまわり古新聞、古雑誌、空ビンなどの廃品を回収したものでその金額は一万九七七〇円になりました。同ボーイスカウトでは早速市内のお気の毒な方にあげて下さいと翌二十六日この集ったお金を市長に届けられました。市ではこの好意に感謝し福祉事務所を通して気の毒な方にお贈りいたしました。

二月の三つの話題

「ほめるのほめられぬと全体ソリャ何のことだ、人間が人間当り前の仕事をしているに何も不思議はない。車屋は車をひき、豆腐屋は豆腐をこしらえて、書生は書を読む、というのは人間当り前の仕事をしているのだ。その仕事をしているのを政府がほめる』というなら、まず隣りの豆腐屋からほめてもら』わねばならぬ、ソンナことは一切よしなさい」（福翁自伝）

福沢諭吉はこういって政府が彼の国家に対しての功にむくいようとしたのに対して、きっぱり断った。（季節風参照）

◇　◇　◇

「不忠と呼ぶ、可なり。国賊と呼ぶ、可なり。もし戦争に謳歌せず軍人に阿ゆせざるをもって不忠と名づくべくんば、われら甘んじて不忠たらん。…われら甘んじて国賊たらん」（平民新聞）

明治三十六年二月九日この日、日露宣戦布告され、当時国論は一致してこの戦争を熱烈に支持したなかに、敢然反戦を宣言した「平民新聞」だけが、あくまで戦争に反対した。幸徳秋水、堺枯川、安部磯雄らの平民社であった。

◇　◇　◇

コケンがさがるとかコケンにかかわるとかよくつかわれる。コケンは「こ券」と書き、古いことばの一つで、もともと、土地や家屋の売買、所有を証明する証券のことをあらわす。このこ券の信用度を評価するところから、その人の値うちとか品位を意味するようになった。だからコケンがさがるといえばメンツ（面子）またはプライドを傷つけたということになる。

広報板

肢体（したい）不自由児の検診

春日部保健所では毎年一回し体不自由児の無料巡回診療を実施しています。当市においては来る**一月二十九日**午後一時半から越ケ谷小学校で診療を行うことになりました。該当者は十八才未満の者で身体障害者手帳を所持していない股関節脱臼（こかんせつだっきゅう）などの不自由な者ですからご遠慮なく診療を受けて下さい。

ことし入学する児は種痘を

衛生課では次の通りことし小学校へ入学する児童に種痘を実施しますからお忘れなく受けて下さい。

▽昭和二十八年四月二日から二十九年四月一日までに生れた児童。

▽各会場とも午後一時から三時までです。

▽手数料は一人十円

一月　十八日（月）荻島小学校
〃　十九日（火）越ケ谷小学校
〃　二十日（水）大沢小学校
〃　二十一日（木）大袋小学校
〃　二十二日（金）大相模小学校
〃　二十五日（月）桜井小学校
〃　二十六日（火）新方小学校
〃　二十七日（水）増林小学校
〃　二十八日（木）蒲生小学校
〃　二十九日（金）出羽小学校

定期妊婦検診

次のとおり定期妊婦検診を実施しますから妊婦の方はご出席下さい。生れくる赤ちゃんの健康は母体の栄養、労働、睡眠などが大きく関係しております。あなたのための検診ですから必ずご出席を。

▽時間は各会場とも午後一時から三時まで

▽母子手帳、マッチ箱に名前を付して親指大の便を持参して下さい。

一月　十八日　大相模公民館
〃　十九日　増林公民館
〃　二十日　出羽診療所
〃　二十一日　荻島公民館
〃　二十二日　桜井支所
〃　二十五日　新方支所
〃　二十六日　越ケ谷小学校
〃　二十七日　蒲生公民館
〃　二十八日　大袋公民館
二月　二日　大沢公民館

保健婦学生の募集

県立保健婦専門学院では次のとおり学生を募集しています。この学院を卒業しますと保健所、市町村役場、健保団体、社会事業施設、学校などの保健婦として働くことができます。

▽入学資格、看護婦学校を卒業した者、ことし三月卒業見込の者、看護婦の免許を受けた者。

▽修業期間八カ月

▽願書受付は二月二十九日まで

▽願書の提出など詳しくは、埼玉県与野市大戸六五五、埼玉県立保健婦専門学院へお問合せ下さい。

停電のお知らせ

東電越谷営業所では配電線工事のため**一月二十四日**（日曜）午前七時から、同十時五十分まで越谷線松伏線の全部が停電いたします。

停電区域　越ケ谷、大沢、瓦曽根東小林、増林、四丁野、神明下、西新井、谷中、荻島、論田、野島高曽根、野中、堤根、大道、大竹恩間、袋山、間久里、大里、大林向畑、増森

日帰りスキー会

越谷山の会では次の通り貸切バスによる日帰りスキー会を催すことになりました。同好者はご参加下さるよう会では望んでいます。

期日　二月六日午後九時出発―七日夜帰郷・**会費**　一、一五〇円（朝食、休憩料、入湯料、バス代を含む）参加人数は五〇名ですから定員次第締切ります。貸スキー貸靴の用意もあります。申込その他詳しいことは越谷山の会へ（事務所は金杉薬局内です）

詩吟を習う会

越谷吟詠会では新会員を募集しています。これは毎週一回金曜日に市役所会議室で午後六時から詩吟（しぎん）の練習をやっておりますから希望者は参加下さるよう望んでいます。会費は一カ月百円、指導は日本詩吟学院の河合秀岳先生です。

訂正　一月一日号本紙二面謹賀新年の記事中次の者を加えます。

▽農業委員会、副会長松永悦蔵

家庭メモ　衣類のしみぬき

お正月は外出が多いし、またごちそうになったりする機会が多いので、せっかくの晴れ着にシミ（汚点）をつけたりすることがあります。シミぬきはなるべく早く、布地と染色を損じないように行なうのがコツです。つぎにシミぬきを一覧表にしてみましょう。

○…**しょう油、さとう、みそ汁**など＝水か湯ですぐ洗う。中性洗剤（ソープレス、ソープ）を使えば完全。

○…**果汁、梅干**など＝石けん水で洗い、そのあとをアンモニヤでふく。

○…**油、ペンキ、印肉インキ**＝ベンジンもしくは揮発油でふく。なお、あとがのこるようであったら中性洗済で洗う。

○…**ニス**＝テレビン油でふき、あとは前項どおり。

○…**酒**など＝ぬれているうちならキリ吹きで水をかけておけばシミにならない。あとがついたときはアンモニヤでふき、湯で洗う。

○…**墨汁**＝すぐならば、石けん水でおちるが、それでもとれない場合は飯粒をぬりつけ、十五分くらいあとに湯で洗う。

○…**青インキ**＝中性洗剤のぬるま湯で洗い、なおとれないときはインク消しを使い、あとを水でよく洗う。インク消しがないときはアンモニヤ、しゅう酸、過マンガン酸カリの順でふきとる。

○…**鉄サビ**＝しゅう酸でふく。